



# 広報 かがわ

第114号

編集発行  
香川自治会  
広報委員会  
興版印刷所

香川の人口  
9,956人  
男 4,958人  
女 4,998人  
香川の世帯数  
3,126  
(3.7.1現在)



## 祭りでは始まる 湘南の夏

今年も恒例の浜降祭が七月十五日に行われた。香川の守護神、諏訪神社のみこしも早晩に社殿を出発し、浜辺での行事に参加して「ドッコイ、ドッコイ」のかけ声も勇ましく地域を一巡し、本格的な夏の到来をつげた。



## 心の触れ合いで 地域の活性化を

自治会長 熊沢幸一

平素は地域の皆様方にご協力頂き感謝申し上げます。さて、私は新年度に入り香川地域の皆様方に、相互密接な深い心のつながりをして頂くよう訴えます。去る四月二十一日の地方選挙の結果は香川住民不在の感がありました。香川に根付いた住民の方々の心不足による票の減少、三千世帯余の香川に一人の議員が当落線上で辛うじて圏内に入ったことの現象、これは一体何だったのでしょうか、住民の方々の政治感覚が数段上で、候補者の力不足だったのか、いずれにしても地域の活性化に足留めされた感があります。次に各団体の活動状況をみても向上性に乏しく、例えば老人会の加入状況は現状人数の保持することに懸命であり、会員増加はなかなか困難のようで、消防団についても香川三千世帯余のなかに十人余の団員であり、増員を呼びかけてもなく、非常事態に対応できるだろうか懸念されます。また、毎年行われる県の指定文化財である浜降祭の御輿の担ぎ手についても香川の現状は極めて深刻なものがあり、一方、自治会館の使用状況をみても前年比使用率が低下しています。今後ますます増え続ける人口の中で、香川の中身は文化の低下や住民の心の触れ合いが巧くいかないことは、他地区に比べて活力を失うことになると考えられます。今、香川自治会の執行部の構成の在り方にも声があり、現在の四つの町内会を自治会にして機能を高めたらどうかということ。市への折衝関係、密度の高い住民の心の触れ合いに、また、環境、道路、下水等についても細分化することにより利があるのではないかの意見です。平成三年度を迎え私達各々が今後の香川地域の向上のために、一時の時間をさいて策を考えていただきたいと思えます。自治会執行部では、毎月定例会を開いて活潑に討議し、実践をしています。更に自治会活動の向上の為に皆様方の提言をお待ちしています。

新年度にあたり敢て苦言を述べさせていただきます。

## 自治会の 主な行事

- 8月 9日～11日 納涼大会
- 10月 6日 敬老大会
- 10月 13日 体育大会
- 11月 2日～4日 文化祭
- 24日 防災訓練
- 平成4年 1月 1日 賀詞交換会
- 1月 初詣歩行大会
- 2月 新組長の選出
- 新組長総会

# みんなて参加しよう 自治会行事に

# 平成3年度予算・事業計画決まる

## 一般会計

科 目		本 年 度	前 年 度
収入の部	繰越金	842,266	718,571
	一般会費	8,100,000	8,250,000
	特別会費	192,000	168,000
	交付金	3,200,000	2,200,000
	雑収入	500,000	300,000
合 計	13,233,000	12,136,000	

科 目		本 年 度	前 年 度
支出の部	会議費	300,000	300,000
	事務用品費	220,000	220,000
	旅費・交通費	100,000	120,000
	交際費	120,000	100,000
	給料・手当	855,000	783,000
	防犯灯・熱費	1,200,000	1,000,000
	防犯灯・修理費	550,000	450,000
	防犯灯・災害費	330,000	280,000
	防犯灯・通信費	48,000	60,000
	防犯灯・雑費	100,000	100,000
	小 計	3,823,000	3,413,000
	事業費	町内会活動会費	800,000
総務委員会費		500,000	350,000
文化厚生委員会費		1,200,000	100,000
広報委員会費		890,000	890,000
環境整備委員会費		750,000	600,000
衛生委員会費		350,000	350,000
体育委員会費		160,000	150,000
消防委員会費		560,000	530,000
消防委員会費		550,000	530,000
小 計		4,680,000	4,300,000
募金・団体助成費	募金協賛費	1,850,000	1,750,000
	各種団体助成金	400,000	350,000
	小 計	2,250,000	2,100,000
特別経常費	特別会計支出金	1,655,000	1,600,000
	特別準備費	75,000	30,000
	特別準備費	75,000	69,300
小 計	2,480,000	2,323,000	
合 計	13,233,000	12,136,000	
繰越金			
合 計	13,233,000	12,136,000	

## 自治会館特別会計

科 目		本 年 度	前 年 度
収入の部	繰越金	743,258	701,143
	会館使用料	600,000	750,000
	雑収入	80,000	85,000
	一般会計繰入金	1,655,000	1,600,000
合 計	3,078,258	3,136,143	

科 目		本 年 度	前 年 度
支出の部	自治会館償却引当金	400,000	200,000
	水道・光熱費	200,000	200,000
	通信費	60,000	60,000
	消耗品費	50,000	25,000
	備品費	75,000	30,000
	清掃費	60,000	40,000
	維持費	350,000	350,000
	報酬手当	1,110,000	1,110,000
	雑費	350,000	300,000
	予備費	423,258	821,143
小 計	3,078,258	3,136,143	
合 計	3,078,258	3,136,143	

### 平成3年度の事業計画 予算が決まる

自治会の平成3年度事業計画と収入支出予算を決める評議員会が、去る五月三十日に自治会館で開催されました。当日は石嶋副議長が議長となつて評議員会が進められ、自治会長の挨拶に続き、斉藤評議員会議長から挨拶が行われ、議事に入りました。事業計画については渥美総

務委員長、収支予算案については中根会計委員長からそれぞれ説明があり、長時間にわたって審議された結果、いずれも原案どおり可決承認されました。

事業計画と予算の概要は次のとおりです。

### 事業計画

#### 基本目標

- 1 明るくい住みよい香川の町づくりをめざして、生活基盤の充実、文化の向上及び環境の整備をはかる。
- 2 町内会組織を活用し、会

#### 具体的な事業

- 1 南雨水幹線の推進と早期完成をめざして努力します。
- 2 防犯灯、カーブミラーの点検と設置、道路の舗装などの道路の安全対策をすすめます。
- 3 公共下水道工事にもなう道路の安全対策と工事の促進をはかります。
- 4 各委員会活動と各町内会

- 5 活動の活性化にとりくみます。
- 6 各町内会の掲示板の点検と修理を行います。
- 7 地域の環境美化運動と衛生管理などに努力します。
- 8 納涼大会、敬老大会、文化祭、体育大会など住民参加の各種行事の計画と実施に努力します。
- 9 体力の向上をめざし、地区体育振興会と協力し、各種体育行事への積極的参加をすすめます。

10 香川地区中高層建築物対策協議会への協力と推進をはかります。

# 総務委員会からのお願い

総務委員長

渥美隆次

組長さんへ

会員の皆さんへ

一、回覧について

一、転出入の届出について  
三月十七日の新組長会で、説明しましたが、再度お願いいたします。会員の転出入がありましたら、すぐ、町内総務さんか町内会長さん、或いは自治会館へ連絡し、入退会届をもらい、記入して、町内総務さんか町内会長さんへ提出してください。町内総務さんや町内会長さんの住所は、会員名簿に掲載されています。

二、地域の問題について  
会員名簿の三十九ページに各町内会の評議員名が掲載されています。会則にある通り評議員は、組長を代表して、その意見を自治会へ反映させるのが役目です。評議員を通して、皆さんの意見を、自治会活動に大いに反映させていただきます。と思います。

三、防犯灯の故障について  
各組の防犯灯の管理責任は組長さんにあります。ランプが切れた時は、かならず、組長さんが、山田電気商会か松浦電気商会（会員名簿の三十四ページに掲載）へ連絡してください。その他の修理は、必ず町内会長さんへ連絡してください。

「広報ちがさき」も月二回の発行になり、その他の回覧も増加しています。世帯数の多い組には、同じものを二部配布したりしていますが、出来るだけ速やかに回覧するように、ご協力をお願いします。

二、樹木の枝の処置について  
毎年、ご協力をお願いしていますが、カーブミラーや防犯灯を覆っている樹木の枝の伐採や、敷地より道路にはみ出している樹木（地上約三メートル以下）の伐採などをお願いいたします。自分で処置できない場合は、自治会館へ連絡してください。（金曜日は休館）  
電話 五一四二九一

三、地域や駅前清掃について  
環境整備委員会や各子供会が中心となり、地域の人たちの協力のもとに、駅前の清掃や花壇の整備など、定期的に実施しています。それを横目で見ながら、ゴミやあき缶を捨てる人を見かけ、唾然とすることがあります。私たちの香川です、協力して清潔な香川にしましょう。去る六月十五日には、鶴が台中学校の約六〇〇名の生徒たちが香川地区のゴミ集めや清掃をしました。今後とも、自治会活動への皆さまのご協力を心からお願いいたします。



## 革の手工芸に

### 自分自身を表現

たくさんある香川のグループ活動の中にレザークラフトを指導してくれる所がある。レザークラフトとは牛、やぎ、羊の革を素材にして色々な技法で作る魅力ある趣味の一つである。革に線をかいたり刻印を打ったりして染色し、それぞれに仕上げ、作る人によって色々な感じの出来上り方をする。専門店に売っている物を買うのと同じ、自分で汗を流して手間暇かけることが、仕上げてそれを扱う時にこれは世界に一つしかない自

分だけの物という思いがある。ハンドバック、小物、インテリア他、自由に作り楽しさを満喫出来る。毎年十一月の始めに開催される香川の文化祭に工芸部門の一つとして作品の展示がある。

現在会員は二十名位で、指導は小川幸子さんが担当し、活動場所は小川さん宅、香川自治会館や香川公民館で行なわれ、習いたい人はいつでも自由に入ることが出来ます。（連絡先 戸倉江美子 五一四〇八一）

## コール香川 地域に歌声を

松本 瞳

「地域に歌声を」を合言葉に一九七八年に香川小学校のPTAコーラス部として発足したのが前身。その後八二年からは、誰でも気軽に参加出来る開かれた合唱団「コール香川」に改称し、多彩な活動を続けています。

私達はモノノ豊さよりも、「ココロの豊かさ」を求め、「人と人のふれ合い」を大切にする原点を忘れずに今後も歌い続けて行くつもりです。愛唱歌は、日本人の琴線にふれる童謡、叙情歌を始め、映画音楽、ミュージカル、ポップスと楽しい曲が一杯。歌のお好きな方は一緒に歌ってみませんか。練習は毎週火曜日午前香川公民館で（代表者武井久美子 五一八六〇二）

### サークル紹介

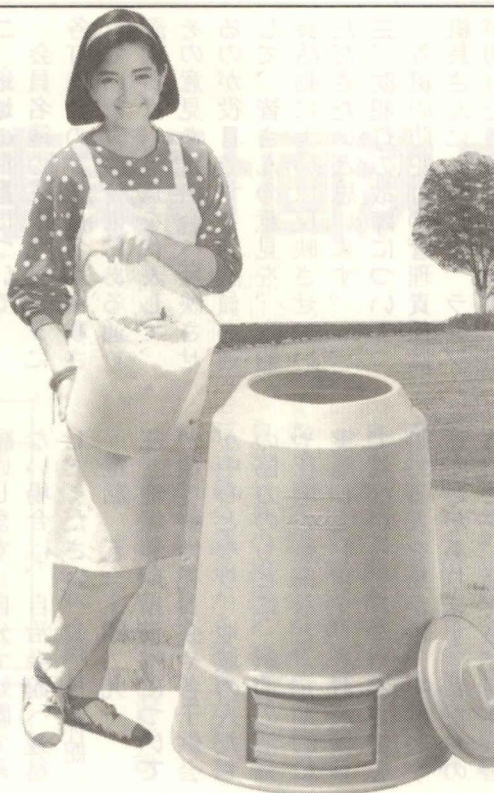
本号では「コーラスグループ」と「レザークラフトの会」を紹介致しました。今後逐次香川地区のサークル活動を紹介していきます。自薦・他薦を問わず、サークル名、会員数、活動場所、活動内容、代表者、連絡先を広報委員迄ご連絡下さい。



# 生ごみの再利用と減量化に

## 「生ごみ処理器」が

### 半額で購入できます



#### ご家庭の生ゴミが簡単に堆肥になります。

種類(容量)	大きさ	購入負担金
100型(ℓ)	直径56cm×高さ72cm	2,600円
120型(ℓ) 取出口付	直径59cm×高さ82cm	3,300円
130型(ℓ)	直径60cm×高さ66cm	2,700円
190型(ℓ)	直径72cm×高さ71cm	2,800円

市内で出るごみの量は年間約6万3千トンになるそうです。そこで、市では本年度から生ごみの減量化に協力して「生ごみ処理器」を購入される家庭に購入価格の1/2を

## 鶴が台中の生徒

### 町内一斉清掃

さる六月十五日の午後二時より四時過ぎまで、約二時間

にわたって町内の一斉清掃が行われた。当日は、同中の生徒約六百名が、三班に別れ公民館、第一青少年広

場、ちさん団地公園に集合、町内会の役員より挨拶



をうけた後、手に手に紙袋を持って、行動を開始した。私達役員も一緒に作業を手伝い、集めたごみをリヤカーで集積場所へ運ぶなどした。日頃は、気にも止めずに通り過ぎる道端、空き地、駐車場で目をこらして見ると、空き缶、紙くず、布切れなどごみの多いこと、心ない人の何げない行為さえなければと痛感した。この奉仕活動を町内の人達も好感をもって迎え、ねぎらいの言葉をかける方もいた。

最後に元の集合場所まで役員の手を借り、帰校した。

生徒達が、この体験を機に奉仕活動の意義を認識し、併せてモラルの向上に役立つことを期待したい。

当日参加した自治会役員は会長以下十八名であった。

(木村 記)

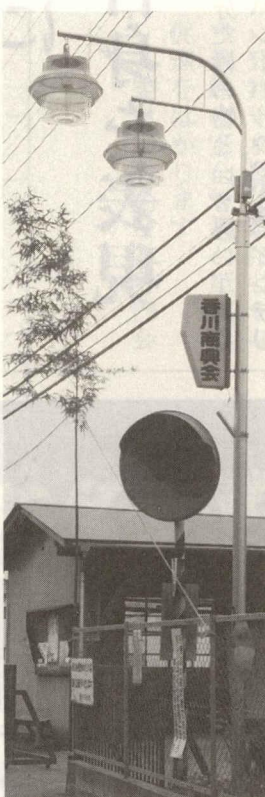
助成する制度をスタートさせました。

この容器は、底のないプラスチックのバケツのようなもので、地中に少し埋めて使用します。台所から出る生ごみを入れていくと約一カ月で堆肥にしていけますのでごみの減量化と堆肥化に役立ちます。使用希望される方は市の環境整備課が窓口となっておりますので申し込んでご利用ください。

## 商工会が街灯寄贈

このたび香川商工会(会長新倉勇「イサミ屋酒店」)から自治会へ街灯の寄贈がありました。

商工会加盟の一点が地方へ移られたことから、そこに設置されていた街灯を公共の場所へということで自治会に寄贈されたもので、写真のように自治会館の通りに面した所へ建てさせてもらいました。



## 茅花会

平塚 司郎  
岩麴(ひばり) 窓と消え忽と現る  
墨の香のよどめる梅雨の書道塾

裕 百合子  
下りて来し山菜取りの籠のそく  
一直線の鉄路の光 月見草

長島 久江  
帯に短し話に迷ふ明易し  
時の日のどれも三時や園児の絵

沓沢 みや  
降りぐせの風の匂ひや野の菖蒲  
薄き夜具子に掛けてやる夏の明け

藤村 球子  
方丈の引戸の音の梅雨じめり  
街角にビエロの踊る薄暑かな

青木 貴子  
きつちりと髪結び暑気を払ひけり

鈴木 よし  
梅雨時間色とりどりの傘並ぶ

田辺美津枝  
花菖蒲一鉢ごとの姿かな

鈴木多美子  
露を煮る匂ひに母の味思ふ

沓沢 幸子  
紫陽花の彩濃く咲きて雨つづく

## 訃報

謹んでおくやみ

申上げます

伊藤 武雄さん 66才 4月4日

第二町内会16-1組

熊沢林之助さん 71才 4月5日

第三町内会33-3組

熊沢 春子さん 61才 4月27日

第二町内会46組

新倉百合子さん 73才 5月8日

第四町内会36-1組

松野 雄三さん 82才 5月12日

第二町内会5組

小山田 長さん 73才 5月31日

第三町内会8-1組

小林 勇記さん 57才 6月12日

第一町内会1組

中根 アイさん 88才 6月18日

第四町内会15組

鈴木 三吉さん 81才 6月27日

第一町内会19組

菅野 五郎さん 81才 6月29日

第二町内会27組

## 編集後記

「本当の豊かさとは」といったことがよく問われる。物が豊かにあるという経済的な側面のほか、そこには当然精神的豊かさというものが必ず必要だろう。

本号で自治会長も「心の触れ合い」について述べられているが、人口約一万人の香川の中で、条件整備は行政にまかせるとしても、せめて身近かなこととお互いに声をかけあうということ、地域の豊かさを示したいものだ。

